

★先発企業の特許網の“弱み”をどう見つけるか！自社が守るべき技術とは何か！  
後発で勝つための特許出願・権利化戦略に迫る！

セミナーNo.408504



# 後発でも勝てる特許戦略と 先行特許の崩し方,攻め方

●日時：2024年8月23日(金) 10:00～17:00 ●聴講料：1名につき 60,500円（消費税込、資料付）  
●会場：Zoomを使用したLive配信セミナーです。 1社2名以上同時申込の場合のみ1名につき55,000円（税込）  
勤務先やご自宅のパソコンでご視聴ください。〔大学、公的機関、医療機関の方には割引制度（アカデミック価格）があります〕

## 1. 後発で勝つための 特許ポートフォリオ（特許網）の分析と構築

(株)IP調査塾 代表取締役 松尾 健司氏

1. パテントマップについて (10:00～12:00)
2. 統計解析マップと内容解析マップ
3. 技術系統分布図について  
3.1 F T A 解析のような技術俯瞰図  
3.2 技術系統項目を体系化する
4. 技術系統分布図の作成手法
5. 特許ポートフォリオとは  
5.1 コア特許と周辺特許  
5.2 先発企業と後発企業  
5.3 特許網構築事例の紹介
6. パテントマップを活用した特許網の構築
7. 自社の強み分析のやり方

## 2. 先発企業の特許網の調査、 弱みの特定と特許出願・権利化戦略

よろず知財戦略コンサルティング 代表 萬 秀憲氏

1. はじめに (12:45～14:45)
2. 参入障壁となる先発企業の特許網の調査と弱みの特定  
2.1 先発企業の特許の調査と  
参入障壁となる特許網の特定  
2.1.1 障害特許のピックアップ  
2.1.2 特許網としての技術を理解し、  
参入障壁となる特許網を特定  
2.2 先発企業の特許網の弱みの見つけ方  
2.2.1 特許網構築の考え方  
2.2.2 特許網の弱みの見つけ方  
2.3 先発企業の個別特許の弱みの見つけ方  
2.3.1 審査プロセス確認、審査官判断の妥当性検討  
2.3.2 審査における先行技術調査の妥当性検討  
2.3.3 外国出願のある場合は外国での審査状況検討  
2.3.4 特許庁が行う通常の検索では  
調査しない範囲で調査を実施

## 2.3.5 記載要件違反の検討

## 3. 後発で勝つための特許出願・権利化戦略

- 3.1 顧客も気付いていない  
潜在的なニーズ・ウォンツの見つけ方
- 3.2 先発企業との差別化技術の開発推進
- 3.3 参入障壁としての特許網の作り方

## 4. おわりに

## 3. 参入障壁となる 先行企業の特許網を破る、攻略する方法

湘南国際特許事務所 所長 牧山 皓一氏

## 1. 参入障壁となる特許（障害特許）を 特定する方法 (15:00～17:00)

- 1.1 開発製品の仕様の特定と請求項への置き換え
- 1.2 開発製品の市場導入時期に対応して  
他社特許を絞り込む
- 1.3 クレームチャートを利用した障害特許の特定
- 1.4 クレームの解釈  
(1) クレーム解釈の原則  
(2) 文言解釈と均等解釈  
(3) 特殊なクレームの解釈

## 2. 障害特許の無効化・権利行使の弱点を見つける方法

- 2.1 公知文献調査のポイント
- 2.2 裁判例を参考にした公然実施主張のポイント
- 2.3 裁判例を参考にした  
明細書の弱点を見つけるポイント  
(1) 明確性要件を満たしているのか？  
(2) 実施可能要件を満たしているのか？  
(3) サポート要件を満たしているのか？

## 3. 障害特許を活用特許に転換するポイント

- 3.1 クロスライセンスの活用
- 3.2 クロスライセンス交渉を  
有利に進めるための発明の創出  
(1) 先回り発明をどのように創出するのか  
(2) 囲い込み発明をどのように創出するのか  
(3) 利用発明（外的付加、内的付加）の活用  
(4) 先行企業の将来技術を予測して発明を創出する

## 講師紹介割引申込書

「後発特許」セミナー No.408504 8/23

- ・講師からの紹介として、聴講料を2割引させていただきます。
- ・2名同時申し込み割引との併用はできませんのでご了承ください。
- ・申込書に必要事項をご記入の上、FAX(03-5436-5080)にてお申込みください。
- ・当社(技術情報協会)への直接のお申込みに限り、割引を適用いたします。

会社名	事業所・事業部		
住所	〒		
TEL	FAX		
	所属部課	氏名(フリガナ)	E-mail
受講者1			
受講者2			
今後ご希望しない案内方法に×印をしてください(現在案内が届いている方も再度ご指示ください) 〔 郵送(宅配便)・FAX・e-mail 〕			
個人情報の利用目的 ・セミナーの受付、事務処理、アフターサービスのため ・今後の新商品、新サービスに関するご案内のため ・セミナー開催、運営のため講師へもお知らせいたします			



TECHNICAL INFORMATION INSTITUTE CO.,LTD.

申込専用FAX 03-5436-5080

### ●申込方法

1. 申込書が届き次第、請求書・聴講券・会場案内図をお送りいたします。
2. お申し込み後はキャンセルできません。  
受講料は返金いたしませんので、ご都合の悪い場合は代理の方がご出席ください。

3. 申込み人数が開催人数に満たない場合等、状況により中止させて頂く場合がございます。
4. 定員になり次第、申込みは締切となります。